

こんにちは家畜保健衛生所です！

家保便り 令和4年2月12日

岩手県で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認(国内16例目)

◆ 発生農場:岩手県久慈市 肉用鶏農場 飼養羽数:約4.5万羽

2月11日(金)、岩手県は異状(死亡羽数の増加)通報を受け、鳥インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。2月12日(土)、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

◆なお、岩手県久慈市では死亡野鳥(オオハクチョウ)においてもA型鳥インフルエンザ簡易検査陽性が確認されています。

鳥インフルエンザを疑う症状があればすぐに連絡を！

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の**2倍以上**となった場合
- 5羽以上**の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気がなく、産卵率が低下

消石灰の定期的な散布、農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止(ネット等の設置・点検および修繕)、家きんの飲み水の適切な消毒・ねずみ及び害虫の駆除等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

家畜保健衛生所業務第一課

0743-59-1700

家畜保健衛生所業務第二課

0745-62-2440

発生状況(家保だより)をホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

奈良県家畜保健衛生所



家畜保健衛生所/奈良県公式ホームページ

